JTBガイアレックと協業へ

日本秘湯を守る会　第45回定時社員総会開催

日本秘湯を守る会（佐藤好億名誉会長、星雅彦会長）は12月18日、第45回定時社員総会を静岡県・熱海温泉の大観荘で開いた。総会には169人の社員から89人が出席。朝日旅行清算後の4月1日以降は、組織をJTBガイアレックに引き継ぐ方針など20年度事業計画案の発表のほか19年度の収支予算案の承認、事業報告を行った。

あいさつする星会長

冒頭、佐藤名誉会長が朝日旅行解散について言及。「会は大手エージェントが扱いきれない小規模の旅館が集まる一つの集団として45年前に始まり、朝日旅行と両輪で進んできた。しかし、時代の流れや求められる数値が達成できなかった結果、最大のパートナーを失うこととなった。次に何を残すかを話し合わなければならない」と述べた。JTBガイアレックとの協業については「手続きの在り方、中身の検討をこれからしていく」と話した。朝日旅行の石森隆社長は「朝日新聞で宣伝を行い、参加者をリピーター化するビジネスモデルを展開してきたが、2013年からは赤字決算が続いた。17年からは構造改革を断行したが売り上げ減少に歯止めがきかなかった。債務超過に陥る前に清算を決断した」と会社清算の経緯を説明した。今後については「会をテーマにしたツアーがツアーグランプリを獲得するなど、価値ある旅を継承しなければならない。JTBとは、会をJTBガイアレックに引き継ぎ、深くつながる社員は再雇用してもらえるようにと話している」と語った。星会長は「スタンプ帳の事業は軌道に乗り、365日招待も定着してきた。ポイント全盛の時代だが、スタンプ帳ならではの役割を担っていく。ウェブ、人手不足、機械化なども対応していく」と方針を示した。

18年度の事業報告では、スタンプ事業はスタンプ帳を新たに6万部作成し、招待宿泊（18年11月1日～19年10月31日）は1万3998人、夏キャンペーン（19年6～9月）の「お得プラン」「とってお きプラン」に計34軒が参加し、約1440人が宿泊、宿泊総額が1890万円だったことなどを報告した。

19年度の事業計画では、①スタンプ事業の推進②公式ウェブ予約での販売促進③地熱対策のための温泉観測報告の実施④公式ウェブ予約サイトのリニューアルに向けたソフト開発作業⑤環境省「新・湯治チーム」事業などへの参画―などを発表し、議論した。

販売促進関連では、スタンプ事業は朝日旅行清算後もクーポン発券以外の変更は行わず、引き続き365日での招待受け入れを行う。ウェブ販売は、るるぶトラベルとの提携を継続し、サイト自体もスマートフォン化などリニューアルを進める方針を発表した。

このほか、佐藤名誉会長から親会である「日本の旅文化を創る会」が3月31日付で散会することが発表された。

「箱根・芦ノ湖 はなをり」総合1位

Relux 2019年人気宿ランキング発表

旅館・ホテルの宿泊予約アプリ「Relux（リラックス）」を運営するLoco Partnersはこのほど、Reluxに掲載のある約3100施設を対象とした人気宿ランキング「Relux OF THE YEAR2019」を発表した。宿泊利用実績などをもとにした総合ランキングの第1位には「箱根・芦ノ湖 はなをり」（神奈川県）、Reluxカスタマーからのレビュー評価を点数化した満足度ランキングの第1位には「ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド」（兵庫県）を選出した。

ランキングは、Reluxの18年12月1日から19年11月30日までのチェックアウト数を元に集計された。

総合ランキングでは、都心からアクセスが良い温泉地にある宿泊施設が上位にランクイン。1位の箱根・芦ノ湖 はなをりは、2年連続で1位を獲得。芦ノ湖との一体感ある建物や自然が感じられる大浴場、和食やフレンチ、スイーツが楽しめるブッフェなど、幅広い層から評価された。

満足度ランキングでは、充実したサービスでぜいたくな時間を過ごせるホテルや、客室が少なくホスピタリティが高い旅館が上位に。ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランドは、ハーバーランドなどの景色を一望できるロケーションや全ての客室に海を望むテラス、ジャグジー付きのバスタブがあるなど、癒やされる空間への評価が高かった。

各ランキングTOP10は次の通り。

■総合ランキング

1位・箱根・芦ノ湖 はなをり（神奈川県）▽2位・神戸みなと温泉 蓮（兵庫県）▽3位・ふふ河口湖（山梨県）▽4位・食べるお宿 浜の湯（静岡県）▽5位・奥湯河原 結唯―YUI―（神奈川県）▽6位・ふたり とわに 縁（静岡県）▽7位・強羅花扇 円かの杜（神奈川県）▽8位・ホテルニューアワジ ヴィラ楽園（兵庫県）▽9位・ザ・プリンスパークタワー東京（東京都）▽10位・箱根・翠松園（神奈川県）

■満足度ランキング

1位・ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド（兵庫県）▽2位・由布院 六花（大分県）▽3位・BREATH HOTEL（神奈川県）▽4位・渚の荘 花季（兵庫県）▽5位・帝国ホテル大阪（大阪府）▽6位・草屋根の宿 龍のひげ／別邸 ゆむた（大分県）▽7位・bar hotel箱根香山（神奈川県）▽8位・プラザ淡路島 別邸 蒼空―SOLA―（兵庫県）▽9位・海一望絶景の宿 いなとり荘（静岡県）▽10位・金門坑（大分県）

人に優しい地域づくりをめざして ㉔

全旅連 第22回 人に優しい地域の宿づくり賞

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 女性部 あゆみ会（努力賞）

清酒発祥の地 奈良の女将のお酒「大和の露」

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合の女性部あゆみ会は、「清酒発祥の地・奈良県」をアピールしようと、同県のみで栽培される酒米を使った日本酒造りを地元の酒蔵に依頼。商品を組合員旅館・ホテルで販売している。

「大和の露」と名付けた商品は、奈良県でしか栽培されていない酒米「露葉風」を100％使用。あゆみ会のメンバーは農家の協力で酒米の稲刈りを見学するとともに、その特徴や栽培の苦労話を聞き、酒米について学習。酒造元での試飲を重ね、完成にこぎ着けた。

完成した商品は「料理に合う、すっきりとした辛口」。ラベルも地元奈良県のデザイナーに依頼したもので、稲穂にしたたるない酒米「露葉風」を100％使用。あゆみ会のメンバーは農家の協力で酒米の稲刈りを見学するとともに、その特徴や栽培の苦労話を聞き、酒米について学習。酒造元での試飲を重ね、完成にこぎ着けた。

完成した商品は「料理に合う、すっきりとした辛口」。ラベルも地元奈良県のデザイナーに依頼したもので、稲穂にしたたる露と、凛とした女将のイメージで作り上げた。「ととと奈良」にこだわった純奈良県産の日本酒」は、平成31年3月から、組合員旅館・ホテルで宿泊客らに楽しんでもらっている。

「国のまほろば」と古事記にうたわれ、さまざまな物や文化の発祥地となった奈良県。「県内の宿にゆっくり泊まり、おいしい料理とおいしい日本酒を楽しんでいただきたい」。

この欄は全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会主催の第22回「人に優しい地域の宿づくり」（厚生労働省後援）にエントリーし、各賞を受賞した、全ての人に優しい地域づくりを進める旅館・地域の先進例を紹介するコーナーです。

旅館ホテル・施設・団体

「カツベン！」公開でさまざまなイベント

東映太秦映画村

東映太秦映画村（京都市右京区）は、同村で撮影された映画「カツベン！」の公開を記念して、1月13日までさまざまな関連イベントを開催している。12月7日は主演の成田凌さん、監督の周防正行さんを招いてのトークイベントを開催。招待された100組200人を前に2人は、「素晴らしいセットを組んでもらった」「また京都撮影所で映画を作りたい」と撮影時を振り返り語った。

映画村のシンボル的施設「映画文化館」では、「カツベン！」や、同作品に登場する活動弁士を解説するコーナーを開設した。

「カツベン！」のロケ地を紹介する映画村のオンライン地図も地図制作のStroly（ストローリー）と共同で制作した。撮影場所に設置されたQRコードをスマートフォン上の地図で読み取ると、劇中のワンシーンやレアな画像がエピソードとともに映される。

東映の俳優が映画村のオープンセットを、撮影の裏話を交えて楽しく案内する「おもしろ散策ツアー」も開催している。

主演の成田凌さん（中央）、周防正行監督（右）、トークイベントの特別ゲスト、映画にも出演した浜村淳さん（左）

7月にグランドオープン

富士屋H スパ施設など新設

耐震補強や改修工事を行っていた富士屋ホテル（神奈川県箱根町）はこのほど、142年目の創業記念日となる2020年7月15日にグランドオープンすると発表した。

明治時代の面影を残す西洋館（登録有形文化財）では、改修工事の過程で創建当時と思われる漆喰壁の色が判明、一部の客室でその色（桃色）を忠実に再現した。

フォレスト・ウィングの最上階にスパ&リラクゼーションを新設。客室は建築当時の姿に復刻。近代的な建物ながら、和のテイストを取り入れ、落ち着いた雰囲気を演出するという。

また、ホテルの誕生から現在までの貴重な資料を集めた「富士屋ホテル資料展示室」を「ホテル・ミュージアム」＝写真はイメージ＝としてリニューアルする。

よその旅館ホテル

四季亭（奈良県・奈良市）　太井 信太朗さん（1030）

春日大社一の鳥居横に

Q&A

―奈良公園内に立地されていますね。

「奈良公園の真ん中、春日大社の瓦を造っていた場所でしたが、宿坊として営業を始め、今年で創業120年、私で4代目になります」

―宿はどのような建物、客室ですか。

「奈良の景観になじむ社寺建築です。貴賓室の『瑞雲』は、春日大社の宮大工が手掛けた客室です。客室数は和室9室で、水墨画や一刀彫を配し、調度品も奈良らしさにこだわっています。廊下は畳敷き、お抹茶を提供する茶室もございます。館内では、南都七大寺の高僧の書など多くの書も鑑賞できます。客室にも一幅ずつ書の軸が掛かっています」

―どのような料理を提供していますか。

「『大和路会席』の名称で、茶懐石がベースです。旬の大和野菜をはじめ地産地消を心掛けています。器はオリジナルで焼いていただいた奈良の『赤膚焼』を使っています。夕・朝食ともにお部屋で提供しております」

―風呂は。

「浴槽は古代檜（ひのき）、床板は黒御影石です。男女それぞれに大浴場がございます」

―経営に関してもホットーなどはありますか。

「『ただひたすらに奈良の旅亭でありたい』という先代女将の思いを受け継ぎ、ここでしかできない旅館を目指しています。例えば、接客係はお客さまをお出迎えからお見送りまで1人が一貫して担当するスタイルを守っています。効率的で利便性の良いサービスは他の施設にもありますが、当館では旅館を追求したい。年齢を重ねて自分の原点を見つめ直すということがありますが、原点に立ち戻って旅館の本質を考えていきたいですね」

【1泊2食付き3万円（税別）から】

「外国人材」で研修会

愛媛県旅組　制度解説、雇用者の生の声も

愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合（大木正治理事長）は12月9日、同県松山市道後温泉の「大和屋本店」で「宿泊業における外国人材の雇用について」と題した研修会を開いた。同県中予地区の旅館経営者らが参加。外国人を雇用するに当たっての不安の払拭（ふっしょく）に向け、国の制度について専門家の説明を受けたほか、同温泉の旅館・ホテルで働く外国人の生の声を聞いた。

関東学園大学教授で全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会のアドバイザーを務める竹村奉文氏が外国人材の雇用について講演した。竹村氏は「従業員の年齢構成のピークは、他の産業が30代、40代なのに対して、宿泊業は60代。離職率が高く、若者の定着率も悪いので、より高齢化していく。愛媛県、中予も例外ではなく、働き手が激減し、高齢化した従業員が定年を迎えるので人手不足はより深刻になる」と指摘。外国人スタッフの必要性を強調した。

その上で、「インターンシップ生」「留学生」「技能実習2号」「特定技能1号」「人文知識・国際業務」の5タイプに分けられる外国人材の、それぞれの受け入れに関する国の制度や、受け入れの方法、注意点を説明した。

外国人留学生を受け入れる専門学校、外国人材を採用する旅館・ホテル、旅館・ホテルで働く外国人材による情報交換会も実施。それぞれの立場から現状や人材確保に向けた改善策を述べた。

同様の研修会は11月7日に東予地区、同25日に南予地区でも開いた。

「旅館を就職先に」

JTB旅ホ連　学生に魅力を伝える授業

JTB協定旅館ホテル連盟は12月10日、東京都中野区の専門学校日本ホテルスクールで、学生に旅館を就職先として検討してもらうため特別授業を行った。京都「祇をん新門荘」の女将、山内理江さんが「日本旅館の魅力」について講義。ホテル科とブライダル科の学生100人が聴いた。

山内さんは旅館とホテルの相違点に「重要視する価値観」があるとして、ホテルは「プライバシーと快適性」、旅館は「癒やしや思い出作り」と説明。また、ホテルは軒数が年々増えているのに対して旅館は減少傾向にあるという厳しい現実も示しながら、旅館の素晴らしさである「人」「文化」「料理」についてスライドも使って語った。

授業後のアンケートを見ると「今まで旅館について何も知らず、就職先として考えたこともなかった」という学生が大半だったが、「旅館の長所が分かり、働いてみたいと思った」「ホテルよりもお客さまとの距離が近いところでサービスができるので興味がわいた」など、旅館を就職先の一つに考える学生が多かった。

また、1月20日にはホテル科、ブライダル科、英語専攻科の学生130人に向けて、山内さんを講師とした第2回特別授業を行う予定。

日本ホテルスクールの学生に「日本旅館の魅力」を伝えた

謹賀新年　令和二年 賀正

花巻南温泉峡 湯の杜ホテル志戸平
游泉 志戸平
代表取締役社長 岩城修平
志戸平温泉株式会社
〒025-0244 岩手県花巻市湯口字志戸平26
TEL (0198) 25-2111 FAX (0198) 25-2098

盛岡・つなぎ温泉 愛真館 AISHINKAN
盛岡・つなぎ温泉 紫苑 HOTEL SHION
代表取締役社長 菊地善雄
〒020-0055
岩手県盛岡市繋字湯の舘74-2
TEL019(689)2288
www.hotel-shion.com

窓を開ければ野鳥の森と渓流のせせらぎ
政府登録国際観光旅館 日本野鳥の会協定旅館
養老牛温泉 湯宿 たいせい
代表取締役 長谷川 松美
〒088-2684
北海道標津郡中標津町字養老牛518番地
TEL (0153) (代)78-2131
FAX (0153) 78-2800
URL http://www.yoroushi.jp/
daiichi@yoroushi.jp

第一滝本館 TAKIMOTOKAN HOKKAIDO
代表取締役 南智子
0120-940-489
東館を全館リニューアルしました

本社 北海道登別市登別温泉町二〇三―一
TEL 〇一四三（八四）二三五〇
FAX 〇一四三（八四）三二五六
代表取締役社長 野口秀夫
野口観光株式会社
野口リゾートマネジメント株式会社
登別 石水亭
望楼NOGUCHI登別
ザ レイクビューTOYA 乃の風リゾート
絶景の湯宿 洞爺湖畔亭
源泉の湯宿 洞爺ごきらく亭
層雲峡 朝陽亭
層雲峡温泉 朝陽リゾートホテル
函館湯の川温泉 湯元啄木亭
HAKODATE海峡の風
望楼NOGUCHI函館
北湯沢温泉郷 緑の風リゾートきたゆざわ
北湯沢温泉郷 きたゆざわ森のソラニワ
北湯沢温泉郷 湯元ホロホロ山荘
緑の森の教会
室蘭プリンスホテル
第二プリンスホテル 室蘭ビュー
新苫小牧プリンスホテル 和～なごみ～
定山渓温泉 章月グランドホテル
箱根 きたの風茶寮
湯河原千代田荘
奥湯河原温泉 山翠楼SANSUIROU
奥湯河原温泉 海石榴つばき

登別温泉郷 滝の家
代表取締役社長 須賀 秀郎
㈱登別温泉観光ホテル滝乃家
滝乃家別館 玉乃湯
茶寮 瀧乃家
北海道登別市登別温泉町162番地
TEL.0143-84-2222（代）

鬼怒川温泉 静寂とまごころの宿 七重八重
代表取締役社長 奥村徳三郎
大女将 奥村雅子
女将 奥村恵子
株式会社 七重八重
〒321-2552
栃木県日光市鬼怒川温泉大原1060
TEL/0288-77-2222 FAX/0288-76-0008
http://www.7e8e.jp

自然の宿 彩つた
代表取締役 若松佐代子
〒972-8321 いわき市常磐湯本町吹谷58
TEL0246-43-1111 FAX0246-43-1115
http://www.shintsuta.com/

福島市／高湯温泉
旅館 玉子湯
代表取締役社長 後藤洋子
〒960-2261 福島市町庭坂字高湯7番地
TEL 福島(024) 591-1171
FAX 福島(024) 591-4629
http://www.naf.co.jp/tamagoyu/

日本三景松島
花ごころの湯 新富亭
松ぼっくりの宿 翠松亭
代表取締役社長 加藤誠一
宮城県宮城郡松島町松島字垣の内38―3
TEL 〇二二（三五四）五三七七（代）
FAX 〇二二（三五四）三四七五
インターネットナンバー (http://www.hotel-shintomi.co.jp)

かみのやま温泉 果実の山 あづま屋
代表取締役 吾妻 永朗（あづま ながお）
〒999―3141
山形県上山市新湯1―23
TEL 0023―672―2222
FAX 0023―672―2225
mail to hotel@azuma-ya.co.jp
HP URL http://www.azuma-ya.co.jp

蔵王温泉
ル・ベール蔵王
女将 取締役社長 川﨑禮子
やまがた女将会 会長
〒990-2301 山形県 山形市 蔵王温泉878-5
TEL 023-694-9351 FAX 023-694-9354
http://www.levert-zao.co.jp/